

募集期間：令和5年11月1日(水)～令和5年11月30日(木)

お申込みは 刑務共済組合支部・所属所の共済担当者 まで

令和 **6** 年度 **総合保障プラン**

団体積立年金 保険

拠出型企業年金保険
(定期保険特約付)一時払退職後終身保険

ゆとりある老後生活を送るにあたっていくら必要ですか??



ゆとりある老後生活費^{※1} >>> 月額 約**37.9**万円

(公財)生命保険文化センター「2022(令和4)年度 生活保障に関する調査」(月額平均)

高齢無職世帯公的年金給付額^{※2} >>> 月額 約**19.6**万円

総務省統計局「家計調査(家計収支編)2022年(令和4年)」

ゆとりある老後生活を送るための
不足例 >>> 月額 約**18.3**万円

※1 夫婦2人で老後生活を送る上で必要と考えられている最低日常生活費と経済的にゆとりのある老後生活*を送るための費用の合計額

* ゆとりのための上乗せ額の使途：「旅行やレジャー」「日常生活費の充実」「趣味や教養」等
(公財)生命保険文化センター「2022(令和4)年度生活保障に関する調査」

※2 世帯主が60歳以上・2人以上の無職世帯の場合

この不足分を退職金などでまかなうこととなります。
退職金の計画的な運用と取崩しはなかなか難しいもの。
将来のことを考えると退職金だけでは不足してしまう可能性もあります。

つまり、**定期的にお金を受取る**ことができるしくみ、
刑務共済組合「団体積立年金保険」を積極的に活用してください。



給付額試算表 税制適格プラン・一般プラン共通

掛金払込期間満了後の給付額はそれぞれ掛金払込期間満了時の積立金額に基づいて計算しております。

●月払10口 10,000円加入の場合

積立期間	払込掛金累計額	積立金額 (脱退一時金額*) *脱退時に一括で受取る金額	10年確定年金 基本年金月額
5年	60万円	約605,600円	(約5,300円)
10年	120万円	約1,246,300円	約10,900円
20年	240万円	約2,641,400円	約23,100円
30年	360万円	約4,204,300円	約36,800円
40年	480万円	約5,956,000円	約52,200円

- 積立金額・基本年金月額は、100円未満を切捨てた金額です。
- 一般プランの月払部分と期末払部分を合算した年金月額が1万円未満の場合、年金にかえて一時金でのお受取りとなります。なお、()内は参考数値です。
- 実際に受取る金額は記載の金額を大きく下回る可能性があり、将来の受取額をお約束するものではありません。
- 上記以外の金額については、パンフレット25ページの給付額試算表をご確認ください。

保険加入に際しましては、ライフプランや公的保険制度等もふまえ、ご自身の抱えるリスクやそれに応じた保障の必要性をご理解いただきご検討ください。

厚生労働省の
公的年金シミュレーターはこちら



ご加入のご検討に際しましては、パンフレット等にて必ず詳細をご確認ください。